



ひっじがおか

2025 年 11 月 26 日

第 9 号

☎ 851-9353

羊丘小学校の委員会活動について

児童活動部

今委員会活動とは、一言で表すと「学校生活をよりよくするための活動」です。羊丘小学校には下の表にあるように8つの委員会が設置されています。委員会活動には、本校は5、6年生が参加しています。

	各委員会の目的	活動内容(例)
代表	様々な行事を通じて、全校児童がお互いの良さを認め合えるような活動を目指す。	企画：学校全体に関わる企画
仲よし交流	全校児童が仲良く、安心して学校生活を送れるよう様々な活動を目指す。	企画：異学年交流に関わる企画
体力向上	運動の楽しさを伝え、全校児童の体力向上を目指す。	企画：体力向上に関わる企画
健康	健康に対する意識を高め、全校児童が元気に過ごせるような活動を目指す。	常時活動：石鹸替え 企画：健康的な生活に関わる企画
環境	安全で気持ちよく過ごせるような校内外の美化や整備に取り組む。	常時活動：校舎内外の整備 企画：学校環境に関わる企画
放送	放送を通して、全校児童が明るく元気に過ごせるような活動を目指す。	常時活動：朝の放送 企画：V T R放送などの企画
生活	学校生活における基本的習慣を身に付けられるような活動を目指す。	企画：あいさつや廊下歩行になど 学校生活に関わる企画
図書	図書貸出業務など、読書活動の充実を目指すとともに、物を大切に扱う心を育てることを目指す。	常時活動：本の貸し出し 企画：読書生活向上に関わる企画

それぞれの委員会で、話し合い活動を行い、学校をよりよくするための活動を企画したり、実施したりしてきました。

例えば、年2回の挨拶運動を行い、全校児童の挨拶の向上を目指している委員会があります。全校児童の仲を深めたり、体力を向上したりするために、体育館での遊びや運動を企画してきた委員会もあります。また、ハンカチやティッシュを持ち歩いたり、正しく使ったりしている子どもたちが少ないという課題を見付け、衛生や健康の意識を高めるためにポスターを作って掲示をしている委員会があります。

さらに、常時活動といって、いくつかの委員会では当番活動を行っています。朝の放送、毎日の図書の貸出、石鹸の補充、校舎の清掃などです。

このように、委員会活動を通して、学校が過ごしやすく豊かになったり、学校全体の挨拶が向上したり、下の学年が高学年に憧れをもったりと様々な成果が上げられています。

12月で6年生は委員会活動を終了し、卒業に向けた取組が中心となります。そのため、11月からは5年生が委員会の中心となり、6年生は5年生のサポートを行ってきました。来年1月からは、5年生のリードのもと、4年生が初めて委員会活動に体験的に参加します。

残り約3か月となった委員会活動も、子どもたちの「学校をよりよくしたい」という思いを大切に、活動を支えていきたいと思います。



生活目標

友だちのよさを認め合おう

1	月	跳び箱週間（19日まで）
2	火	羊っ子ブチ遊び
3	水	全学年5時間授業 SC（午前）
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	返本週間（12日まで）
9	火	
10	水	SC（午後） SC 授業（3年）
11	木	
12	金	委員会（6年最終）
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	冬休み図書貸出（高） PTA 資源回収
18	木	冬休み図書貸出（中・ひ）
19	金	冬休み図書貸出（低）
20	土	
21	日	
22	月	大掃除（この週のどこかで） SC（午後）
23	火	
24	水	
25	木	終業式—児童会引継式 全学年4時間授業（給食あり）
26	金	冬季休業日（12月26日～1月14日） 安全点検日
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

スキーボランティア募集について

今年度、藻岩山でのスキー学習を以下の通りの日程で実施する予定です。

2月24日（火）5・6年生

2月27日（金）3・4年生・ひまわり3～6年生

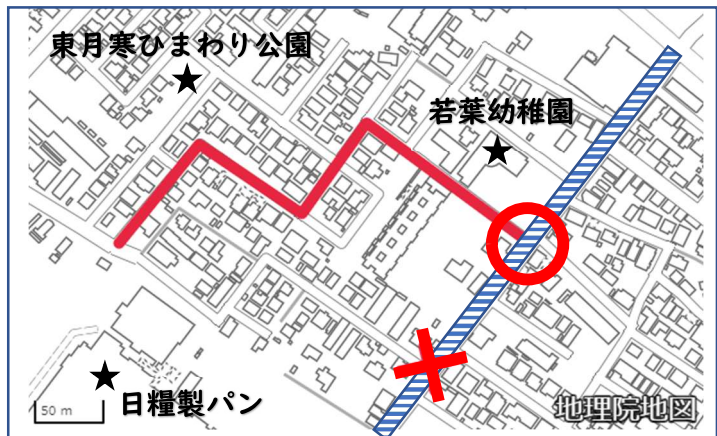
両日とも行きは、8時45分学校発、9時25分藻岩山到着予定です。帰りは、13時30分藻岩山発で、14時10分学校着の予定です。

毎年行っている藻岩山スキー学習での「スキーボランティア」を、2月になりましたら「すぐる」で募集します。ボランティアは、指導者の補助として活動していただきます。詳しくは、近くなりましたらお知らせします。

冬道の安全について



冬期間、左の地図にあるカー用品店横の通学路を通行禁止にしています。この道は、勾配がきつく、凍結すると危険であるための措置です。通行禁止の終了は、路面状況を見て決めます。



冬期間、上の地図の斜線部分の道路は、歩道が雪で埋もれ、道幅が狭くなりますが、車の往来が多く大変危険であると地域の方から御指摘がありました。この道を通学路として使っているお子様には、車に十分気を付けるようお声掛けください。

また、**×**印の地点は横断歩道がありません。町内会の交通安全担当の方が毎朝立って登校を見守っていますが、車の通行量が多く、大変危険な場所になっています。黄色コースのお子さんたちは、多少遠回りになりますが、**○**印の地点にある若葉幼稚園前の横断歩道を渡るようお願いします。

これから、本格的な冬を迎えます。積雪状態になる前に、今一度冬道の交通安全について、以下の点に気を付けるようお子様にお話してください。

- ・青信号でもスリップなどで停止できない車があるので、左右の確認を確実に行って車道を横断する。
- ・登下校中、雪玉をつくって投げると、思わぬところに飛んで行って、事故につながる危険がある。
- ・歩道の雪山に上ると、車道に転落する恐れがあるので絶対に上らない。また、民家、店舗、工場の敷地などを通して近道しない。